

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

芦塚 典子

実施月日	令和元年11月27日(水)		
実施時間	10:00~16:40		
調査先	筑波大学附属図書館 中央図書館		
調査所在	茨城県つくば市天王台1-1-1		
調査の目的	図書館活動について		
調査先担当者	筑波大学附属図書館古典資料担当及び図書館ボランティア		
	<p>図書館活動について</p> <p>1. 利用しやすい図書館を目指す: 図書館資料の集中管理体制、全面開架方式 電子図書館サービス: 図書、雑誌の所在、貸出情報が学内、学外から検索できる。 利用時間 平日: 8:30~24:00 土日祭日: 8:30~22:00 イベント 特別展、説明会 (ORCID説明会等)、国際学生への情報、視覚障害者へデータ提供など年間を通してイベント開催と図書館ボランティアが活躍している。 40名のボランティアで図書館案内、イベント開催と勉強会をして環境整備</p> <p>2. 特別展開催: 文化としての東京オリンピック 講師 真田久氏Pr筑波大学教授</p> <p>① 東京開催の経過 オリンピックムーブメントへの貢献(アジアへの普及) ・1909: 加納治五郎IOC member ・1912 スtockホルム大会初参加</p> <p>② 近代西洋と伝統文化との融合(交通、ホテル、水道、学校、映画館、寺社、庭園、滝、木々) Western facilities and traditional culture</p> <p>③ 大震災からの復興 美しく耐久性の強い都市建設 (スポーツ公園、耐震構造の学校、道路拡張)</p> <p>④ 1933 国際連盟脱退 東京オリンピック大会を目指す金儲け 日本文化の紹介 1938年. 7月 オリンピック返上</p> <p>⑤ 東京オリンピック1964開催は、日本の芸術展示である。</p> <p>&lt;マツメ&gt; 図書館活動においては、図書、雑誌等貸出情報が学内、学外から検索できる。 利用時間が平日8:30~24:00というのは、市民、学生にとって図書館の有用性がある。また図書館ボランティアが活躍をして、市民、留学生にとって、図書館環境の充実が図られていた。特別展開催として、嘉納治五郎の東京オリンピックの経緯から東京開催がもたらした効果は特に日本の芸術展示の場であったといえるということ。 パラリンピックという名称を初めて使われた。さらに重要なのは、新幹線が走り、日本のテクノロジーやクーベルタン精神を子どもたちに紹介する教科書がつくられ、オリンピックの開催が、芸術、先進技術、教育の進歩に重大な貢献もたらした。 スポーツの祭典がもたらす効果を生かす視点を持つ必要があると学んだ。</p>		
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 ( 円 )
	旅費		17,954
	宿泊費		12,600
			0
	合 計		30,554

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

芦塚 典子

実施月日	令和元年11月28日(木)		
実施時間	9:00~11:30		
調査先	成田文化芸術センター		
調査所在	千葉県成田市花崎町828-11		
調査の目的	国際子どもイベント研修		
調査先担当者	成田市シティプロモーション部文化国際課 樋山氏		
内容・結果等	<p>成田文化芸術センター</p> <p>1. 成田市花崎町JR傍 スカイトウン成田3F~5F</p> <p>2. 開館時間 9:30~9:30(当日予約がない場合は、午後7時で閉館)</p> <p>3階に最大定員300名のスカイトウンホール、4階、5階にギャラリーを有してコンサート、企画展などのイベント会場となっている。</p> <p>3. 主催者 成田市シティプロモーション部文化国際部</p> <p>4. イベント情報 1. 成田市国際こども絵画交流展(11/6~)</p> <p>みんなで創る「手づくりのクリスマス展」(12/12~)</p> <p>江戸からの成田旅風情展(12/14~)江戸浮世絵展</p> <p>市民文化祭2019、骨髄バンクチャリティコンサートと落語会と体験会等</p> <p>○成田市国際こども絵画交流展 世界各国のこどもたちの絵画約740点のうち交流センターで470点を展示、世界14か国の小学生の絵画4月から世界の学校、体育団体に募集要項を送付</p> <p>11月に約1か月間展示 成田文化芸術センター3階、4階に展示</p> <p>フレンドシップとして、国内国外の子どもたちの表彰</p> <p>県知事賞、市長賞、議長賞、小会議所会長賞、教育委員会教育長賞</p> <p>賞品は、成田市のゆるキャラ「うなりくん」のタオルと表彰状、海外のこどもは30名</p> <p>&lt;マトメ&gt;成田文化芸術センターはJR成田駅の傍にあり、市建設の施設であり、運営は市直営で成田市シティプロモーション部文化国際課が運営している。この施設の1階、2階フロアは、貸店舗になっており、銀行、ハローワーク、日本年金基金の事務所等、コンビニエンスストアやテナント、レストランなどが入っている。</p> <p>文化振興とにぎわい創出することコンセプトに市民の交流・集客を目的として設立されていた。JRそばというアクセス、県内外の観客が集まる施策を展開し、運営には、シティプロモーション国際部が担当し、稼ぐ文化芸術センターを運営していた。今後の文化芸術施設や博物館等の設立・運営には、幅広い方向からのマネジメントが必要であると考え。</p>		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	旅費		
	宿泊費		
	合計		別紙明細

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること